

慢性炎症性脱髄性多発神経炎（免疫グロベニン大量静注療法）の治療を受ける患者様へ

慢性炎症性脱髄性多発神経炎（IVIG）パス【25012-01】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

日付	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ /	/ /	/ /
入院日数	1日目	2日目～6日目	7日目～10日目	11日目	12日目	13日目
イベント	入院日	治療中	治療中	治療中	治療中	退院
目標 毎日看護師と評価します	☐ 治療スケジュールが言える	☐ アナフィラキシーの症状・所見（血圧低下）がない 【4日目（点滴3日目）】 ☐ 採血の検査値が許容範囲である	☐ リハビリができる ☐ 今後の方向性が決定できる	☐ 入院時より症状の悪化がない		☐ 運動の必要性を言える
内服注射	・今まで飲んでいた薬の内容、内服方法を確認させていただきます	・グロベニン大量静注療法 ※点滴は(/ ~ /) の5日間を予定しています ・点滴による副作用（アナフィラキシーショック、血圧変動、倦怠感、発熱など）が見られることがあります ※副作用がありましたらすぐに看護師へお伝えください	退院基準： 入院契機となった神経症状の改善がみられる 			・退院薬をお渡しします ・預かっていたお薬を返却します ・入院中配薬となっていた場合、退院前に家族へ説明し返却します
検査	・入院時採血があります	【4日目（点滴3日目）】 ・採血があります				
	・1日1回血圧・脈拍・体温を測定します					
食事 飲水	・食べられない物がある場合はお知らせください ・必要に応じて食事の用意をお手伝いします		・退院後の生活を見据え、症状に合わせた食事摂取方法を検討します			
清潔	・入院後は医師の指示により（清拭・シャワー浴）ができます ・歯磨きや着替えなどでお手伝いが必要な場合は援助します					
排泄	・安静度に合わせて、トイレの際の移動をお手伝いします					
安静活動	・入院時、歩行状況を確認し必要時援助します ・運動しやすい、かかとのついた靴を履いて下さい ※スリッパは転倒の危険があるため遠慮下さい	※リハビリでの歩行状態等評価し、必要に応じてお手伝いします				
説明指導	・入院前の生活について伺います ・移動する際、ふらつく場合は必ずナースコールを押してください ※お手伝いします	・退院日が決まったら、お迎えについてご家族とご相談ください ・退院当日は、10時までの退院となっていますので、ご了承ください ・何か特別な事情により10時までに退院ができない時は、あらかじめ看護師へお伝えください ・退院後の生活等で心配なことなど、遠慮なくスタッフにお知らせください			・退院前に医師からの説明があります (/ :) ・次回受診日を説明し、予約票をお渡しします	

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります 市立札幌病院 脳神経内科・7階西病棟 2018年3月、2024年9月改訂